

第22回 千葉県中学生創造ものづくり教育フェア「木工チャレンジコンテスト」について

- 1 課題 板材を活用し、生活や社会の問題を木材加工の技術により解決できる作品の設計・製作
(構想作品の例：高齢者又は幼児のための作品、学校又は家庭で役立つ作品など)

2 材料

- (1) 板 材 以下の寸法で収まる一枚板もしくは集成材2枚板材のサイズ：t15 × W200 × L910(mm) 以内

※木材及び木質材料の樹種は自由とします。競技者自身で用意してください。

- (2) 接合金具 釘 (長さ 32mmの鉄釘) ※主催者側で用意します。

- (3) 接着剤 酢酸ビニル樹脂系接着剤(木工用接着剤) ※主催者側で用意します。

3 競技内容・審査内容

- (1) 競技者自身が用意した材料から当日、課題作品を製作し、その完成度を評価します。

(作品の寸法は、3辺の合計の長さが1600mm以内とします。)

- (2) 作品製作の制限時間は2時間とします。

- (3) コンテスト当日は作品制作のほか、使用目的、使用方法、工夫点等の発表を行います。

発表時間：2分以内 その後、審査員から質問される場合があります。

※発表に際しては、パソコンは使用できません。製作した作品と、その作品の用途を説明する際に必要なものがあれば、それを持ってきて説明しても構いません。

(本棚を製作したのであれば、実際に本を持ってきて、それを収納して見せる など)

- (4) 評価については、「令和8年度千葉県中学生創造ものづくり教育フェア『木工チャレンジコンテスト』評価の観点」(別紙)に準じて行います。

- (5) 使用工具は以下に記載してあるので確認してください。鉛筆と消しゴムについては各自で用意してください。

4 使用工具等

- ・基本となる工具等 (コンテスト当日は、主催者側で用意したものを使用します。)

さしがね、直角定規、両刃のこぎり、平かんな、釘抜き、げんのう、四つ目ぎり、釘しめ、削り台、木工万力、紙やすり (#80、#120、#180を準備予定)

- ・必要に応じて使用する事ができる工具等

(使う必要がある場合は、コンテスト当日、競技者側で持ってきてください。以下のもので会場で用意できそうなものがあれば、会場のものを使用しても良いこととします。) けびき、ノグス、三角定規、コンパス、はたがね、各種クランプ、木工用やすり鉛筆削り、はさみ、カッター、のみ

※木工工作機械の利用については、不可とします。

5 コンテスト当日の提出物（持参品）について

（１）構想図、材料取り図

- ①構想図は、等角図または第三角法による投影図で作成してください。
- ②構想図と材料取り図は別紙様式を使用、もしくは参考にして作成してください。
（寸法を記入するのを忘れないでください。３ＤＣＡＤ で作成したものでもかまいません。）

（２）材料

☆上記のものを当日会場に持参してください。

6 その他（参加申し込み等）

・参加希望者（学校）は、千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会ホームページ『GI ☆ KA CHIBA』より、大会参加申込書、大会参加応諾書をダウンロードし、必要事項を入力の上、期日までに提出をしてください。（大会参加申込書（Excel）と大会参加応諾書（職印ありのPDF）をメールにて提出（しめきり 9 月 4 日（金）

なお、大会参加応諾書の原本については中学校部副部長（小金中 小嶋）まで送付する。

（しめきり 9 月末）

なお、封筒には 大会参加応諾書在中 と記載をお願いします。

〒270-0032 松戸市新松戸北 2-16-11 松戸市立小金中学校 小嶋 健一 宛

・提出先等詳しくは、県ものづくり教育フェア要項をご確認ください。（その他、応諾書・構想図・材料取り図も『GI ☆ KA CHIBA』ホームページ内からダウンロードしてください。）

・千葉県内の中学生であれば誰でもエントリーすることができます。

ただし、1校から複数名の参加を希望する場合は、2人を限度とします。

・材料費は、大会本部からは負担しません。

・3位までを表彰します。

・本大会（競技）についての問い合わせは、下記までお願いします。

袖ヶ浦市立昭和中学校

金井裕弥

〒 299-0257 袖ヶ浦市神納 3204 TEL：0438-62-2034 FAX：0438-62-4247